

編集後記

●特集1に「待ちに待っていない運動会」という言葉が出てきますが、私もそうだったと思います。運動会だけでなく、宿泊行事や合唱祭など他の行事も、漠然と「嫌だな」「緊張するな」と忌避感がありました。行事では突発的なことが起こり、みんな喜怒哀楽が激しくなり軋轢も生じます。昨日の続きの今日があり、明日も今日と同じように続く……そんな平穏な日々が好きだったのです。行事のような場が人を成長させるとわかったのは、大人になってからです。10年前、視覚障害者の岩本光弘氏が、ニュースキャスターの辛坊治郎氏とヨットで太平洋横断を試み、5日後に救助されバッシングを受けるということが起きました（その後、両氏は別々に太平洋横断を成功させている）。その岩本氏の「殻に閉じこもって自分のコンフォートゾーンにいたら、人生終わりだなと思った」という言葉が印象に残っています。(こ)

次号のお知らせ

特集1 全体への声かけと個への声かけ、その違いと配慮

教員は、集団（全体）に対して、そして個に対して、いつも声かけをしている職業です。全体と個、どのような差をつけながら、どのようなことに配慮して声かけをしていくか、具体的に考えます。

特集2 しばしば遅刻する子にどう対応するか

指導をしても、「しばしば遅刻する子」が出てくる場合があります。そのような子は、さまざまな事情が絡んでいることもあり、対応もさまざまになります。対応のポイントを整理します。



月刊学校教育相談

2023年 令和5年 6月号

定価 880円（本体 800円）

2023年6月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所


●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板

・『月刊学校教育相談』2023年7月増刊号の編集作業が進んでいます。テーマは「超多忙でも実践できる！ スリンプル(スリム&シンプル)・プログラム」です。執筆者は、現場の教員として、また名城大学の教員として、子どもたちの「かかわりの力」を高めることを実践・研究してきた曾山和彦先生です。忙しい学校現場でもできる「週1回10分」のプログラムを提案。すでに多くの学校で「〇〇タイム」として実践が進んでおり、小学校から高校での実践の様子も紹介します。7月号と同様の発行となります。ご期待ください。

● 本誌の2023年4月号からの1年間の誌代は13,200円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている ☆詳しくは奥付を！ 資料のファイル(ワード・パワポ・PDFなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索